

この時期、田池先生と出会った方たちの思い

Aさんの思い

私が初めて田池先生に出会ったのは校長先生をしていた頃です。

田池先生が学校の帰りに立ち寄られ、この学びのことをお話しされていたのが大阪府富田林市富美ヶ丘でした。私たち家族が夫の大阪転勤で九州から引っ越してきたのが富美ヶ丘。そこに住んでいた方から田池先生のことを聞かされました。この学びは心の勉強で宗教ではないから一度先生のお話を聞きに来ませんかと誘われました。宗教ではないというし、心ということに以前から何となく惹かれるものがあったので、その先生のお話を聞いてみようと思いました。

それは富美ヶ丘のある方のお宅でした。そこで初めて田池先生と出会いました。そこには私を含め数人いたように思います。その中に足腰がとて悪く不自由な身体

の女性がおられました。

その方は「こんな見苦しい身体に生まれてきてどんなに苦しかったか、苦しいんです。こんな身体に生んだ親をお母さんを恨んでいるんです」と、その苦しい気持ちを切々と先生に話されました。

その時に話された先生のお話はこんなだったと思います。

「意識のあなたがあって、あなたがその身体を望んでお母さんに生んでもらったんですよ。あなたがその肉を選んだのです。だから誰を恨むこともないんです」と。

初めて聞く話に、私はすごいことを言われる人だなーと思いました。

私も厳しい環境を恨み、「生まれたくなかった」とお母さんを責めて裁いて恨んできた自分を思い出し、それも自分が決めてきたというのか……。

聞きたい、この先生のお話をもっと聞

きたいと思いました。初めて会って聞いたお話に私の心はひきつけられました。忘れられない田池先生との出会いです。

それから後日、ある会合(個人宅)で先生がお話をされるということで私はその会合に参加しました。そこからが私の学びの始まりでした。

富美ヶ丘に住んだこと、それまでの色々な経緯が偶然でもなんでもなく田池先生と出会うための設定だったんだと思うと、意識の世界の緻密さを思わずにられません。

田池先生との出会いに、ただただありがとう、うれしいです。なぜ生まれてきたのか、心で知って自分を学んでまいります。

Bさんの思い

30数年前田池先生に初めてお会いした頃に思いを馳せていたら、中から「私は